

提言

- ① 羊水塞栓症、弛緩出血、常位胎盤早期剥離、大動脈瘤手術、心臓再手術による
- ② 凝固障害のために止血困難が認められ、
- ③ フィブリノゲン値が150mg/dLを切る場合に、フィブリノゲン製剤の投与が必要である。

平成29年10月13日

日本輸血・細胞治療学会
日本産科婦人科学会
日本心臓血管外科学会

日時：10月13日(金) 15:30～17:00
場所：ホルトホール大分 3階 302-303会議室